

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
発行人 前田 寛
東京都千代田区西神田 7-7-1
電話 (東京) 2426・2932
3-36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育の一環として行なう学校教育に極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究し、常にその改善に努力し、教育効果の充実に努める事は、必要であり教育界に課せられた責務である。
(財団法人 全国修学旅行研究協会の趣意書から)

'83三地区修旅連総会 関東・東海・近畿

問題行動・非行を憂慮

対策委員会でも取り組む

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(会長本田勝彦氏、名古屋市長伊勢山中学校長)は、七月一日、茨城県筑波市において、昭和五十八年度(第二十二回)総会をひらき、五十七年度会務報告と本年度事業計画の討議・役員選出を行った。中でも、修学旅行における問題行動については、各事例について深い憂慮の念から、論議が集中し、修学旅行の教育責任者の組織である三地区修旅連としては、全力を挙げてこれと取り組むため、対策委員会を設置することとなった。なお、五十七年度の専用電車による輸送人員五十四万五千三百五名、その料金減免額約二十六億八千九百九十九万九千九百九十九円(父母負担軽減)であった。

第一日(七月一日、午後三時)谷田委員(兵庫)が開会の辞を述べ、南裕之氏(五十七年度会長)より「昨年七月二日会長就任以来の運動の前進につき、各地区の協力を謝し、目的の達成に一層の尽力を願いたい」と挨拶があった。

続いて顧問山本種一氏(財全修旅連理事長)から「第二十二回三地区修学旅行連合委員会総会」

京都における非行/事故

■書を受けた生徒	
恐喝	4件6人
窃盗	2件15人
傷害	7件17人
暴力行為	1件3人
路上強盗	1件4人
■計15件45人(昨年10件23人)	
■書を加えた生徒	
自転車盗	2人
窃盗	7人
傷害	5人
暴力行為	56人
■計70人(昨年51人)	
■不良行為のあった生徒	
喫煙	68人
飲酒	26人
深夜はいかい	17人
不健全娯楽	2人
けんか	8人
■計121人(昨年85人)	

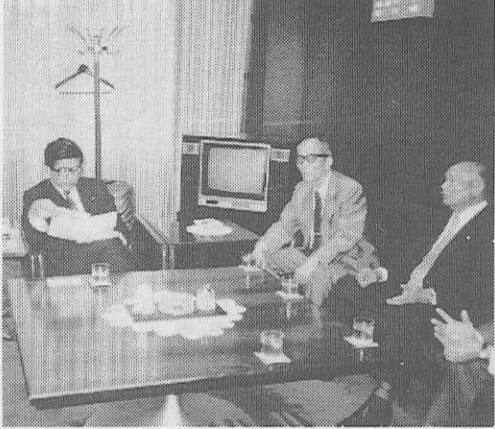
(京都府警調査—82年度—)

山本理事長 北海道知事と会談

修旅・研旅で相互協力を

財団法人全国修学旅行研究協会の山本種一理事長は、六月一日、同協会高田治郎理事(北海道支部長)の案内で、北海道庁に、就任早々の横路孝弘知事を訪問した。

横路知事は、多様化の時代の修学旅行の実践指導における全修協の役割に、深い理解と期待を表明し、「航空機の時代に入ると、北海道と内地との時間的距離が短縮されたい、国土学習の一環として修学旅行による北海道への理解を深める運動に全修協が指導力を発揮してほしい」と要望、また、山本理事長からは、全修協の研修旅行に対する従来の道の支援(補助金・職専免等)を継続されるよう要請、知事から前向き協力の意向が示され、今後修学旅行・研修旅行について、相互に情報



横路北海道知事と会談する、山本理事長(中央)と高田理事(右端)＝6月1日、知事室にて。

を有し、全修協運動についても研修旅行の二百万円補助や職専免の獲得、修学旅行諸調査への

科学万博つくば85 全修協 見学動向調査書発行

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、科学万博つくば85見学動向調査書を発行した。

昭和六十三年三月十七日から開催される科学万博は、わが国で三番目の国際博覧会であるが、その内容は、修学旅行等、特別活動の分野において学校教育の一環として見学実施する上で意義深い催しである。

調査対象校は全国の小・中・高等学校六千七百五校、B5判十二頁。

新潟県支部長に 星野初太郎氏

財団法人全国修学旅行研究協会の新潟県支部長に、六月一日付で星野初太郎氏が就任した。

星野氏は、昭和十五年新潟師範学校本科一部を卒業、同年四月から県内小学校・国民学校の訓導を経て、三十九年四月古志郡虫亀小学校校長となり、以後県下小・中学校校長、県教育委員会指導主事・管理主事を歴任し、五十六年三月長岡市阪之上小学校長で退任。同年六月財団法人新潟県教職員厚生財団常務理事に本年六月理事長に就任して現在に至る。

暑中お見舞い 申しあげます。

昭和五十八年 盛夏

財団法人 全国修学旅行研究協会

理事長 山本種一
専務理事 白滝末紀
常務理事 永井照雄
理事 村山助雄
高田治郎
青山良道
成瀬幡治
魚谷時太郎
辻原弘市
田尻一雄
西山文男
芦田重左エ門

事務局長 前田 寛
外 職員 一同

本部事務局 大阪事務所
名古屋分室 福岡事務所

風紋

今年は特に修学旅行中の事故、問題行動が折々のマスコミ報道と共に気にかかっている。

京都は年間百万余の中、高校修学旅行生が来る。したがって生徒の非行も最多となる。府警は毎年非行白書で防止を呼びかけている。「修学旅行の手引」(五十七年)によると、書を受けた生徒十五件、四十五人、書を加えた生徒百二十一人、事故をおこした生徒六人増加しており、油断はならない。防止の五つのポイントとして、(一)服装の乱れ、(二)飲酒、(三)単独行、(四)指導の引き締め、(五)教師の積極性を挙げている。

日新聞六月十三日付け「誓約書つき修学旅行」の記事を読むと、修学旅行中違反行動があった場合保護者が連れ戻すとすという約束、この流行は埼玉県の中学校から端を発し、近畿に飛火、拡がっている。父兄の中には「生徒を信用しないのか、学校行事の責任を押しつけるのか」との声もある。

ここで思い出されるのが広島市内の中学校、「子どもが子どもを愛した」例がある。まず教師が毅然とした教育的態度を持つと共に生徒の自主性を生かし、旅行十ヶ条で生徒自身が非行生徒を説得、父兄の協力(誓約書)も得て成功させている。その過程の中にこそ教育上大切な問題がある。安易に誓約書云々は考えものである。こうした危機的状況の中でも真実の足跡をのぞかせる形で懸して語りつけない。当協会は創立以来十八年間教育性、安全性、経済性の三本柱を目標に今日まで尽誠してきたが、今こそこれへの対策を立てるべく、教育行政当局へ強く訴えて行かねばならない。

こんな笑顔、残してあげたい。

修学旅行

近畿日本ツーリストは、生徒のみなさんに素晴らしい修学旅行を…の願いから、教育映画の制作に取り組んでいます。現在のライブラリーは、中学・高校生を対象とした『学習の旅シリーズ』全16篇。そして社会・文化・歴史・教育・観光・自然など、幅広い分野から制作された『ツーリスト映画シリーズ』全15篇(国内10・海外5)。いずれも修学旅行の事前指導、学習教材としてご利用いただけます。ツーリストはこのような文化活動を通じて、教育・一般社会のみなさまにお役に立つよう、努力を続けています。

学習の旅シリーズ	ツーリスト映画シリーズ(国内)	ツーリスト映画シリーズ(海外)
学名	学名	学名
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	29分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	26分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	34分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
15分	38分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	25分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	25分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
22分	28分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
23分	31分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	41分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
20分	21分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定
北海道・東北	北海道・東北	北海道・東北
22分	22分	30分
文部省選定	文部省選定	文部省選定

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

生徒指導と特別活動・修学旅行

学校教育の総見直しを

今年一月に起った横浜市の中学生による浮浪者襲撃事件と部下町田市の中学校における教師による生徒刺傷事件は、社会的にも大きな問題になるとともに、従来の学校教育の在り方について、その総見直しを迫るとともに、特に生徒指導の在り方について、その総見直しを迫ることになった。

具体的には三月十日付けの都道府県教育委員会教育長あての文書にその趣旨と具体的な重点項目が示されている。主眼点は次のとおりである。

○学習指導要領の趣旨が十分に生かされ、児童生徒の実態に即した指導計画等が適切に作成されているか。

○指導方法の改善に工夫をこらさず、授業の充実に努めているか。

○児童・生徒活動、学校行事、学習指導の指導計画等が適切に作成され、教師の相互理解と協力の下に適切な指導が行われているか。

○進路指導が組織的・計画的に行われているか。

○いわゆる「ゆとり」の時間が適切に運用されているか。

○この「生徒指導」に取り組むための学校運営上の点検項目で注目したいのは、特別活動に関わる項目の多いことである。

児童・生徒活動、学校行事、学習指導は勿論のこと、進路指導の集約化される場合も特別活動の学習指導であるし、「ゆとり」の時間も教育課程に組み込まれるのはほとんどが学校行事など、特別活動の領域である。したがって視点を交えれば、学校教育、特に生徒指導の面で重要視され、期待されているのが特別活動の領域であるといえる。

たがって視点を交えれば、学校教育、特に生徒指導の面で重要視され、期待されているのが特別活動の領域であるといえる。

たがって視点を交えれば、学校教育、特に生徒指導の面で重要視され、期待されているのが特別活動の領域であるといえる。

たがって視点を交えれば、学校教育、特に生徒指導の面で重要視され、期待されているのが特別活動の領域であるといえる。

生徒の問題行動・現実を直視

文部省教科調査官 高橋哲夫



刑罰少年についてみても、貧困家庭は少なく、中流家庭が九割を占め、非行の一般化がみられる。

○初発型非行といわれる万引、オートバイ盗、自転車盗などが非常に多く、悪感の乏しいこと、動機が単純なことが指摘されている。

○女子生徒、特に中学生による性非行の増加が著しい。

○数年来、粗暴犯、特に校内暴力は、対教師暴力・生徒間暴力、器物破壊の三つに分類されるが、中学生による対教師暴力が特にふえ、生徒間暴力では残忍な行為、特に女子による加害が著しい。

非行については、以上の実態であるが、その他の問題行為については次号からふれてみた。

指導の積極面の動きである。なぜなら、もしその面が十分に働けば、児童生徒の健全育成が行われれば、おおよそ問題行動や非行は発生しないであろうからである。

生徒指導の機能を十分に生かした特別活動の充実が今後大いに期待されることになる。このような観点から、この小論においても、今後、特別活動と生徒指導の関連、特別活動の一つの領域である学校行事、さらにはそ

58年度・修学旅行の実施基準

前号では、調査の総括的傾向について報告したほか、とくに航空機利用の傾向について掲載した。本号ではその他の調査項目について、校種別にその傾向を分析報告する。(一)内の数字は調査対象の都道府県市五十七のうち、その回答数である。

日数

小学校一泊二泊(四十六)、二泊三泊(三)、中学校一泊二泊(二十八)、三泊四泊(二十三)、四泊五日(二)、高校一泊二泊(七)、四泊五日(二十九)、五泊六日(十八)、六泊七日(三)となっており、小学校では一泊二泊、中学校では三泊四泊、高校では四泊五日、五泊六日が増えている。これは前年度とあまり変わりはないが、高校では五泊六日が増え、四泊五日が増えている。

旅行費

基準額を示している府県市は、小学校(十二)、中学校(十八)、高校(三十二)での平均となり「規定なし」の府県市が(一)、(三十名)に(一)、(三十名)に(一)、(三十名)に(一)。

引率教職員数

小・中学校は同一基準としていたが、府県市が多い。また児童生徒数基準型と学級基準型に大別される。小・中学校一学級二名(一)、(二)、(三)、(四)、(五)、(六)、(七)、(八)、(九)、(十)、(十一)、(十二)、(十三)、(十四)、(十五)、(十六)、(十七)、(十八)、(十九)、(二十)、(二十一)、(二十二)、(二十三)、(二十四)、(二十五)、(二十六)、(二十七)、(二十八)、(二十九)、(三十)。

58・6月教育界のうごきから

教科書採択を広域化 第13期中央教育審議会は5月30日小委員会報告を了承した。それによると、県教委がまず選定するなど広域採択。文化・教育懇談会が初会合 中曽根首相の私的諮問機関として、「文化と教育に関する懇談会」(座長・井深大ソニー名誉会長)が発足し、6月14日初会合を開いた。首相は特に「現在の6・3・3・4制にはいろいろな意見があり、その長所短所について整理し、意見を聞かせてほしい」と要請した。教員免許制度見直し・文相諮問 瀬戸山文相は十五日、教育職員養成審議会(文相の諮問機関、会長・中川秀恭国際基督教大学長)に、教員の資質向上を狙いとした「教員の養成及び免許制度の改善について諮問した。次期国会に改正案提出をメドに10月までの早期答申を要請した。新文部次官に佐野文化庁長官 瀬戸山文相は、29日、三角哲生事務次官の勇退を認め、後任に佐野文一郎文化庁長官の起用を決めた。共通一次検討委を設置・国大協 国立大学協会(会長、平野竜一・東大総長)は、22日から開く総会で入試検討特別委員会を新たに設け、共通一次と各大学二次試験の本格的見直し作業に着手することにした。全盲者に都立高を開放 「普通高校で学びたい」全盲者のため、東京都教育委員会では、来春から都立高

東京コマ旅行会館は 第8回優秀防火建築表彰で 建設大臣賞を受賞いたしました。 東京でのお泊りは 安全設備を誇る当会館へ。 ホテル〈全館和室〉 東京都港区六本木1丁目7番地 TEL (03)585-1046(代表) 東京 コマ旅行会館

新しい修学旅行の幕あけ! 洋上体験学習 貸切専用外航純客船 国内、海外へ クルーズ さんふらわあで航く修学旅行 ●阪神一別府直航大型フェリー(毎日1便) ●阪神一別府航路(毎日2便) ★貸切船こはく丸(3,000ト)もご利用ください。 関西汽船 ●営業部営業課: 大阪市北区梅田1-1 ☎(06)344-7031 ●東京支社: 東京都中央区八重洲1-4-14 ☎(03)274-4273 及び各支店、営業所、旅行代理店へ

修学旅行、受験生の宿泊に最適!! 東京の都心から30分の地の利にある「よみうりランド」敷地内に1,500名宿泊収容できるよみうりランド会館があります。多摩丘陵の静かで落ついた環境の中で、楽しい旅行を満喫して頂けるよう安いご予算で限られた旅行スケジュールを効果的にあげてご便宜を計っております。また、一般の方や、団体旅行の宿泊はもちろんのこと、各種会合や研修会などのご用命も承っておりますので、ぜひご利用ください。 ※ご宿泊特別ご優待 よみうりランド入園ご招待、その他の施設は割引 よみうりランド会館 東京都稲城市矢野口3294 TEL 044(966)1137~8 交通のご案内 京王線京王よみうりランド駅→スカイロード(動く歩道)、小田急線読売ランド前駅→直通バス 首都高速3号線(渋谷線)→東名川崎インター8km、首都高速4号線(新宿線)→中央高速調布インター5km